

令和6年度 全国学力・学習状況調査を 活用した授業改善説明会

児童質問紙 生徒質問紙 学校質問紙

群馬県教育委員会

群馬 各課提供 全国学力・学習状況調査



1

各質問紙結果の群馬県の傾向

	小・中学校ともに全国平均を	
	上回っていたもの	下回っていたもの
児童・生徒質問紙 	◎ 授業改善に関すること ○ ICTの活用に関すること ○ 将来の夢や目標	○ 平日の学習時間 ● 困りごと等の教職員への相談
学校質問紙 	○ 研修等の業務に関すること ○ ICTの活用に関すること	● 小・中学校間の連携 ● 教員の研究会等への参加

2

《取り入れたい場面》

エージェンシーを発揮する

「自律した学習者」へ

～「群馬県教育ビジョン(第4期群馬県教育強国基本計画)」の実現に向けて～

幼児教育施設から高等学校まで、全ての学校で取り組めます

自分で学びたいことを楽しみたい
知らないことを知るのを楽しみたい
どう考えがあるから言いたい
知識をつくるの楽しいのも、聞かなくても自分たちで
実践してみたい
失敗してもいい、自分で考えたい
早く生活の中で、言葉のよさを子供たちが知ることが出来るようにしたいです
すよね。そのためには、子供たちが一人ひとりがエージェンシーを発揮する環境を整えてあげたいです
エージェンシー？カタカナで分かりにくいね。自律した学習者？また新しいこともしなければいけないの？
でも、質問は、そんな感じの子が多いよ...
間違えているかもしれないから思っています。言われたことを受け止めてほしいのよ。

エージェンシーとは、人が勝手に生まれて育っている自分と社会をより良くしようと願う姿勢、行動力です。学ぶ内容は、幼稚園教育要領や学習指導要領に示されている内容であり、これまでと変わりません。今、私たち教師に必要なのは、子供たちが自身の力を信じ、学びの態度を整えることです。

一斉型の授業を受けるだけの 個別指導を受けたい学び 《取り入れたい場面》

信じて

任せる

自分で考えて、自分で決めて、自分で動き出す！
エージェンシーを発揮する「自律した学習者」へ

群馬県教育委員会 平田部美教育長からのメッセージ

平田部美は、生まれながらにして自分と社会をより良くしようと願う姿勢を行動からして、他者のために行動しようとする力を身につけています。この力が世の中へ教育の現場で開けて、実感を伴った実践的な学びを取り組んでほしいです。

令和6年3月 群馬県教育委員会

(エージェンシーを発揮するための実践的取り組み事例リーフレット)

3

成果の分析

【児童・生徒質問紙】

(29) 前年度までに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、**自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表**していましたか。

【学校質問紙】

(26) 児童生徒は、授業において、**自らの考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して、発言や発表を行うことができている**と思いますか。

	R6	R5		R6	R5
小学校	74.4% (+6.8)	69.2 % (+5.5)	小学校	81.0% (+2.7)	79.4% (+0.4)
中学校	70.3% (+5.5)	67.6% (+5.5)	中学校	91.7% (+9.0)	83.6% (+2.0)

※数値は、肯定的な回答(「している」「どちらかと言えばしている」)の割合 ()は全国平均との差

4

成果の分析

【児童・生徒質問紙】

(30) 前年度までに受けた授業では、課題の解決に向けて、**自分で考え、自分から取り組んで**いましたか。

	R6	R5
小学校	83.9% (+2.0)	79.9% (+1.1)
中学校	79.2% (-1.1)	79.9% (+0.7)

【学校質問紙】

(25) 児童生徒は、授業では、課題の解決に向けて、**自分で考え、自分から取り組むことができている**と思いますか。

	R6	R5
小学校	90.1% (+1.9)	87.9% (-1.0)
中学校	93.6% (+5.2)	88.0% (±0.0)

※数値は、肯定的な回答(「している」「どちらかと言えばしている」)の割合 ()は全国平均との差

5

成果の分析

【学校質問紙】

(29) 児童生徒は、授業では、**自分で学ぶ内容を決め、計画を立てて学ぶ活動を行っている**と思いますか。

※R5については調査項目なし

	R6	R5
小学校	52.3% (-8.9)	—
中学校	55.4% (+0.1)	—

※数値は、肯定的な回答(「している」「どちらかと言えばしている」)の割合 ()は全国平均との差

6

共通認識したいこと
自分事化 **自分で考えて、自分で決めて、自分で動き出す!**

幼稚園教育要領や学習指導要領の資質・能力の三つの柱（知識及び技能）、「思考力、判断力、表現力等」、「学びに向かう力、人間性等」の育成を目指して、具体的な取組の例を示します。

- （取り入れたい場面）を意図した問題解決的な学びを行います。
- 教師は関わりつつ、高学年玉座（単独や自発的意図を高める場いかけ、比較・分類・関連等を意識した発問等）を行います。
- 子供たちが好きなことを自由にしてよいということではなく、課題の解決に向け、友達と協働しながら自分たちの力でより良い方法を考えることができるようにすることが大切です。

（取り入れたい場面）

自己決定	当事者意識を持ち、主体的に学習に取り組む
対話・交流	自分の考えを広げ、他者との共感や理解を深める
試行錯誤	失敗や誤りから学び、より効果的な解決策を導く

エージェンシーを発揮（自律した学習者）

幼稚園
ポイント 先達の状況に応じて、「自分で考え、決める」割合が増えていきます。

幼児教育施設
ポイント 「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を念頭に置いて、環境の構成をしましょう。
 ● 水遊びの場面（水遊びおもちゃ）
 水が高いところから低いところに落ちる仕組みを利用した「くじらのおもちゃ」を用意して、見守ります。
 子供たちが何度も試しながら、あきらめずに自分なやり方でくじらのおもちゃから水を出す方法を発見することができました。
 数科学習の基礎となる遊びが自然に行われます。

小学校
ポイント 「課題を自ら見だし、考える」場面を増やし、自分で学びをつくる楽しさを実感できるようにしましょう。
 ● 1年算数「ながさくらべ」の比較の仕方について考える場面
 友達の色紙と長さ比べたいな。でも動かすと粘土が切れちゃう…
 リボンや鉛筆等、比較に使える具体物を用意して、自由に使えるようになります。
 子供たち同士で試行錯誤しながら、長さの比べ方を考えることができました。

中学校
ポイント 自分で決定し、他者と交流しながら、友達と試行錯誤する場面を増やしていきます。
 ● 1年理科「光の性質」の全身が映る鏡の大きさを考える場面
 自分には実際に実験をして確かめたけれど、友達のように前に学んだ作図を使って予想が合っているといえそうだな。
 様々な方法で考えたことを交流する良さを味わうとともに、光の性質を多面的に考えることができました。
 学習形態や学び方、解決の方法を生徒が選べるようになります。

高等学校
ポイント 自らの生き方や社会の課題の解決に向けた探究的な学習となるように、単元・題材をデザインしましょう。
 英語コミュニケーション！課題について考える場面
 見もがけやすけいに関するには、どうしたらいいかな？
 Your Project
 The work we social became a presentation in English
 私たちの初級英語が伸びているよな。
 実社会における課題を自分事化し、分析・考察した上で、具体的な提案・解決策を英語でプレゼンテーションする単元をデザインしました。
 地域や社会を調べ、試行錯誤しながら課題の解決につながる提案をすることができました。
ポイント 探究課題（ワクワク感）を高められるような課題と出会う活動を設定したり、やりがいや達成感を生かせるよう、自分の思いを形にする機会を確保したいです。

総合的な学習（探究）の時間
 総合的な学習（探究）の時間は、実社会や実生活の課題を解決する実践の場であり、そこでの思いやりが各教科科の学びに連繋しと広がりを生み出すこととなります。
 体験や交流を通して課題を解決する場面
 仲間と協力して課題を解決する場面
 探究していることについてプレゼンする場面

行事等
 運動会の思い思いの自由な表現の自由な表現
 自分自身で決めた目標に基づく学習の行事
 各課主体で決めた探究学習の発表会
 自分で課題を付けてみる活動の様子
 自ら地盤づくりを目標とする探究学習の様子

ポイント 活動自体が目的ではなく、自分たちで行事を作り上げていく過程を実感し、より良い社会を実現するために得ることができるかという視点を持って生活できるように変革をしましょう。

7

「自律した学習者」の育成のために

小学校

ポイント 「課題を自ら見だし、考える」場面を増やし、自分で学びをつくる楽しさを実感できるようにしましょう。

● 1年算数「ながさくらべ」の比較の仕方について考える場面

友達の色紙と長さ比べたいな。でも動かすと粘土が切れちゃう…

リボンや鉛筆等、比較に使える具体物を用意して、自由に使えるようになります。

子供たち同士で試行錯誤しながら、長さの比べ方を考えることができました。

中学校

ポイント 自分で決定し、他者と交流しながら、友達と試行錯誤する場面を増やしていきます。

● 1年理科「光の性質」の全身が映る鏡の大きさを考える場面

自分には実際に実験をして確かめたけれど、友達のように前に学んだ作図を使って予想が合っているといえそうだな。

様々な方法で考えたことを交流する良さを味わうとともに、光の性質を多面的に考えることができました。

学習形態や学び方、解決の方法を生徒が選べるようになります。

8

「自律した学習者」の育成のために

学校行事等

ポイント 活動自体が目的ではなく、自分たちで行事を作り上げていく意義を実感し、より良い社会を実現するために何ができるかという視点を持って生活できるように支援しましょう。



自分で事業所を見付けて決める職場体験



明るい地域づくりを目指す花植えボランティア



自治的な話し合いに基づく手作りの行事



生徒主体で校則を見直す生徒会活動

総合的な学習の時間

ポイント

探究意欲（ワクワク感）を高められるような課題と出会う活動を設定したり、やりがいや達成感を味わえるよう、自分の思いを形にする場を設定したりしましょう。



体験や交流を通して課題を見いだす場面



仲間とともに考える場面

総合的な学習（探究）の時間は、実社会や実生活の課題を解決する実践の場であり、そこでの振り返りが各教科等の学びに深まりと広がりを生み出すことになります。



探究してきたことをアウトプットする場面

9

課題の分析

【児童・生徒質問紙】

(14) 困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか。

【参考】R5児童生徒の学習・生活実態調査

困りごとや不安がある時に、相談できる大人がいますか。

	R6	R5
小学校	65.6% (-1.5)	66.2% (-2.3)
中学校	61.5% (-6.0)	61.6% (-4.8)

	R5
小学校	87.6%
中学校	86.7%

※数値は、肯定的な回答（「している」「どちらかと言えばしている」）の割合（）は全国平均との差

10

課題の分析

【学校質問紙】

(68 72) 前年度までに、近隣の小学校(中学校)と、教科の教育課程の接続や、教科に関する共通の目標設定等、教育課程に関する共通の取組を行った。

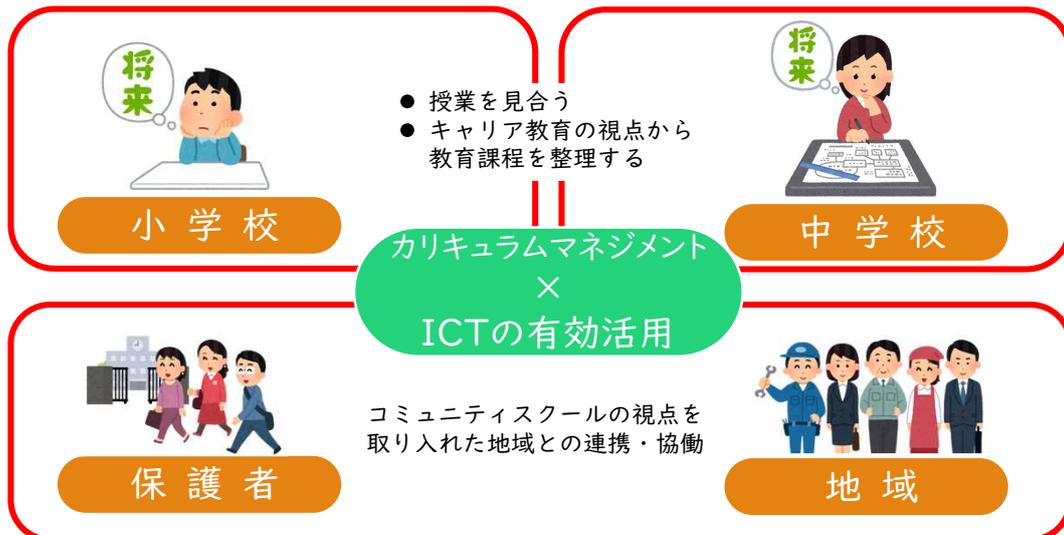


	R6	R5
小学校	42.7% (-21.3)	39.7% (-20.9)
中学校	48.4% (-20.6)	55.1% (-11.7)

※数値は、肯定的な回答(「している」「どちらかと言えばしている」)の割合 ()は全国平均との差

11

小・中学校連携と教育課程の充実のために



12

課題の分析

【学校質問紙】

(18) 個々の教員が自らの専門性を高めるため、校外の各教科等の教育に関わる研究会等に定期的・継続的に参加している。



	R6	R5
小学校	74.4% (-12.0)	68.8% (-15.4)
中学校	79.6% (-4.5)	68.3% (-12.8)

※数値は、肯定的な回答(「している」「どちらかと言えばしている」)の割合 ()は全国平均との差

13

ぜひご参加ください

令和6年度「各教科等授業改善プロジェクト」 公開授業一覧

教師が「~させる」授業から児童生徒が「~する」授業への転換を図り、「学校教育の指針」を具現化する授業を公開します！

公開授業の日程

13:40~13:55 受付
14:00~14:10 授業説明
14:10~14:55 公開授業
(中学校は14:10~15:00)
15:15~15:45 授業改善研修会
15:55~16:30 情報交換会
16:30~16:35 諸連絡

群馬県が目指す各教科等の学びの在り方を説明します。
小・中一斉開催です。

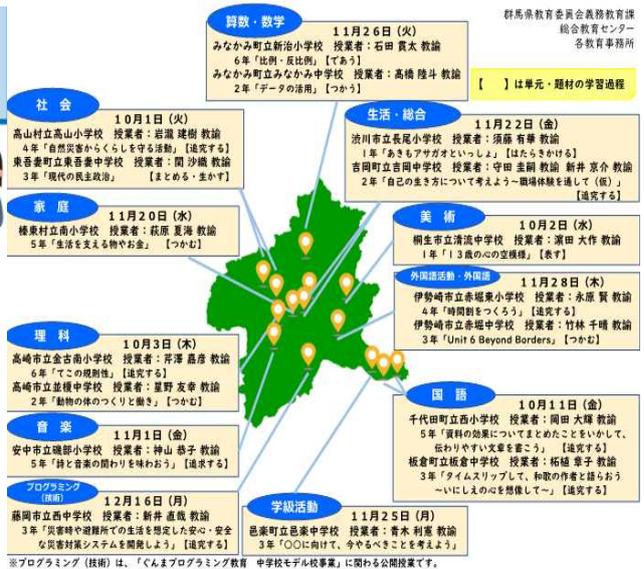
小・中学校どちらでも、校種を問わず
お申し込みいただけます！
お申し込みはこちらからお願いします

ハイブリッド開催！

会場校に足を運んでもいい
オンラインでもいい



職員室等への掲示をお願いいたします。



14

まとめ

児童質問紙・生徒質問紙及び学校質問紙結果

全国や県の平均と自校の結果との比較

教職員と児童生徒との意識の差

成果と課題の分析

肯定的回答が多い中での否定的回答への意識

小中学校での情報共有

保護者・地域への発信・協力依頼

「自律した学習者」の育成や「社会に開かれた教育課程」の実現

15

おわりに

～確かな学力の育成～

◎児童生徒が「自分で考えて、自分で決めて、自分で動き出す」中で、資質・能力を育成できるように、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を図り、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を推進しましょう。

はばたく群馬の指導プランⅡ
はばたく群馬の指導プランⅡ ICT活用
Version

各教科等の目標に迫る
「主体的・対話的で深い学び」の実現

問題解決的な学習を充実させるICT機能
各教科等授業改善プロジェクト

教師が「～させる」授業から、児童生徒が「～する」授業へ
エージェンシーを発揮する「自律した学習者」へ

授業デザイン

- 日常生活や社会と関連した単元・題材を構想する
- 問題解決的な学習、探究的な学習を重視する
- 自己決定、対話・交流、試行錯誤の場面を授業の中に取り入れる

児童生徒の学び方改善

- 児童生徒が自分たちで追究すべき課題を設定する
- 課題解決に向けて、あきらめずに繰り返し挑戦する
- 児童生徒が自らの学びを自覚できる振り返りをする

教師の役割の見直し

- 学習のゴールを共有し、伴走者として支援する
- 児童生徒が学び方を自己選択できる環境の整備をする
- 児童生徒の学びの姿を適切に見取り、フィードバックする

【個別最適な学び】

指導の個別化 学習の個性化

エージェンシーを養育

【協働的な学び】

学習指導要領の趣旨の実現に向けた個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に関する参考資料（文部科学省）

日常的なICT活用

ICTを活用した家庭学習のススメ
家庭と学校の学びをつなげた授業の実践事例

「オンラインでも」地域の人的又は物的な資源を活用しよう
オンライン授業の進め方



R6指針

群馬県教育委員会
各課発行・提供資料

義務教育課

学校教育の指針

16

おわりに

～豊かな人間性の育成～

生徒指導

生徒指導の実践上の「4つの視点」を常に意識しながら、生徒指導上の諸課題の未然防止や早期発見対応に組織的に取り組むとともに、授業や学級経営など、日々の教育活動において、児童生徒理解に基づいた一人一人の自発的・主体的な成長を支える働きかけに、積極的に取り組みましょう。

自己指導能力の獲得を支える生徒指導「4つの視点」

自己指導能力=自ら設定した目標の達成のために自発的、自律的、かつ、**他者の主体性を尊重しながら、自ら決断・実行する力**

自己存在感の感受 共感的な人間関係の育成 自己決定の場の提供 安全・安心な風土の醸成

【重層的支援構造の各層における支援の重点】

全ての児童生徒の成長を支える日常的な教職員による働きかけ

発達支持的生徒指導

- ありのままの自分を肯定的に捉えたり、他者の役に立っていると感じられたりする場面の設定
- 困ったときに弱音を吐いたり、頼ったり、相談したりできる児童生徒と教職員との信頼関係づくり
- 集団に支えられて個が育ち、個の成長が集団を発展させるという相互作用を生かした学級経営の充実
- 児童生徒にとって安全・安心な居場所となるための「魅力ある学校づくり」と「分かりやすい授業」の工夫

- SOSの出し方に関する教育的・計画的な実施（年1回以上）
- 学級活動や児童会・生徒会活動における、児童生徒による主体的ないじめ防止活動の推進
- SC・SSW等の専門家を講師とした、各校の実態に応じた生徒指導に関する校内研修の実施

具体的な取組のポイントを参考にしたいときには、「**発達支持的生徒指導を支える生徒指導の充実**」もご活用ください。

全ての児童生徒の成長を支える日常的な教職員による働きかけ

発達支持的生徒指導

- ありのままの自分を肯定的に捉えたり、他者の役に立っていると感じられたりする場面の設定
- 困ったときに弱音を吐いたり、頼ったり、相談したりできる児童生徒と教職員との信頼関係づくり
- 集団に支えられて個が育ち、個の成長が集団を発展させるという相互作用を生かした学級経営の充実
- 児童生徒にとって安全・安心な居場所となるための「魅力ある学校づくり」と「分かりやすい授業」の工夫



学校教育の指針